



©Yuki Nakase

ホノルル、マジックアイランドからの夕景

美味しいハワイ

旧年中はお世話になりました。今年もよろしくお願いたします。お正月はハワイで、というわけではありませんが、今年もハワイからのレポートで一年を始めようと思います。ちょうど1月号を書く時期、私はホノルル・ファッション・ウィークのため毎年ハワイにいます。2014年に同イベントの第一回が行われて以来、回を重ねるごとに規模が拡大し、第三回の今回は20名以上のファッション・デザイナーがランウェイに華を咲かせました。照明を生業としていて出張が日常茶飯事ですが、中でもハワイはとても楽しみにしている場所の一つです。

とはいえ、仕事で来ている以上、ビーチでカクテル片手にトロピカル気分を満喫するのはイベント終了後までお預けです。特に今回は、図面の印刷における用紙サイズについて現地の照明担当者と理解の行き違いがあり、好調な滑り出しとは言えませんでした。ニューヨークの舞台とテレビ制作における照明図面は、主に「Arch」と呼ばれる建築図面用の用紙サイズが使用されます。一番小さいArch Aサイズ(9インチ×12インチ)からArch Eサイズ(36インチ×48インチ)までがあり、最もよく使うのはArch D(24インチ×36インチ)、次にArch Eです。エレクトリシャンが扱いやすい用紙サイズに図面をレイアウトしてPDFデータで現地の照明担当者に送信するのも図面制作者である私の仕事なので、用紙サイズがコラボレーションの妨げになったのはとても残念でした。しかし、そんなことは全体から見るとシャクリみたいな小さな問題で、現場では仕込みもフォーカスも順調に進み、想定内の手直しを加えるだけで予定以上に整った照度、色、演出を実現した照明チームはとてもいい結果を残せました。その証拠に、演出家とクライアントから今回の好評をバネに第四回ホノルル・ファッション・ウィークの開催を前向きに検討していると聞いています。

ています。

ハワイ出張で一番の楽しみと言えば、太平洋の真ん中に位置する島ならではの壮大な自然の勢いを体感することですが、次いで食べ物です。オアフ島のレストランは、本当に美味しい!アメリカとアジアとポリネシアの良いところばかりを集めたようなレストランばかりで、特に観光客向けではない、現地さんに教えてもらって行ってみたいレストランは、まさに究極の美味です。中でも以下の2軒は私が通い詰めるおすすめレストランなので、ハワイ出張の際には是非足を運んでみてください。

Liliha Bakery (リリハ・ベーカリー)

住所: 580 N Nimitz Hwy, Honolulu, HI 96817

電話: +1 (808) 537-2488

ホームページ: lilhabakeryhawaii.com

このロコモコはオアフ島一と言われている絶品。香ばしいハンバーグとコクのあるグレイビーソースとトロトロ卵がご飯の上ののっています。もちろんボリューム満点。ほかにステーキもパンケーキもワッフルも最高です。現地の人の間でも大人気のレストランなので、休日のお昼時などは行列ができます。

Fook Yuen Seafood Restaurant

(フッキューン・シーフード・レストラン)

住所: McCully Shopping Center, 1960 Kapiolani

Blvd #200, Honolulu, HI 96826

電話: +1 (808) 973-0168

ハワイの魚介類をふんだんに使用した中華です。ロブスターを使った料理はほかのレストランよりもリーズナブルなだけでなく、本当に美味しい。ハワイ・コンベンションセンターから徒歩5分という最高の立地。深夜3時まで営業しているので現場終わりに行くもよし!